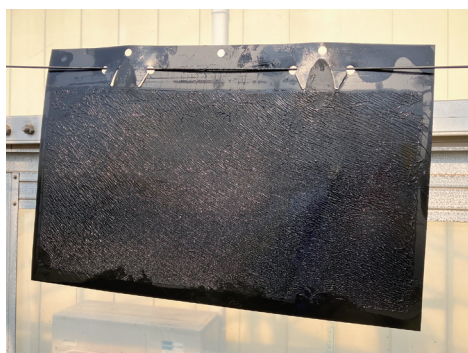


高性能粘着トラップ

# ホリバー・ブラック

トマトキバガ用

- トマトキバガが好む黒色を採用した粘着トラップです
- 粘着持続性が長く、長期間安定した効果があります
- 基材にポリスチレンを用いており色落ちや変形が少ないです



## 製品規格

包装	40 x 25cm 12枚/10袋/箱
基材・粘質	ポリスチレン製・樹脂 (粘着剤に農薬成分は含みません)
色	ブラック (黒色) 対象害虫: トマトキバガ



トマトキバガ (学名: *Tuta absoluta*) 成虫は、主に寄主植物の茎葉に産卵し、ふ化後、幼虫は茎葉及び果実内に食入するので発生初期の被害が確認しにくくなります。

ほ場内で幼虫が増殖する前にモニタリングで成虫の発生を確認することが重要です。ホリバー・ブラックを設置することで、トマトキバガの発生にいち早く対処できます。



## トマトキバガとは

学名	<i>Tuta absoluta</i>
和名	トマトキバガ
発生国・地域	日本、中国、台湾、インド、イタリア、英国、ギリシャ、スペイン、ポルトガル、ノルウェー、南アフリカ、アルゼンチン、チリ、ブラジル等
寄主植物	トマト、なす、いぬほおずき、とうがらし、ばれいしょ、いんげんまめ等
生態	成虫は体長 5~7mm (写真1) で前翅は灰褐色の地色に黒色斑が散在する。幼虫は、ふ化直後は体長が 0.5mm、終齢幼虫は 8mm 程度。体色は淡黄色や濃緑色など様々で、頭部後方に暗色の帯がある。卵は 0.2~0.4mm の黄色からクリーム色の円柱形で、葉の表裏や茎、特に新葉や生長点付近に多く産卵する。メスは一生で 260 個程度の卵を産み、地域によっては年に 10~12 世代発生する報告がある。



成虫 (写真1)



3 齢幼虫

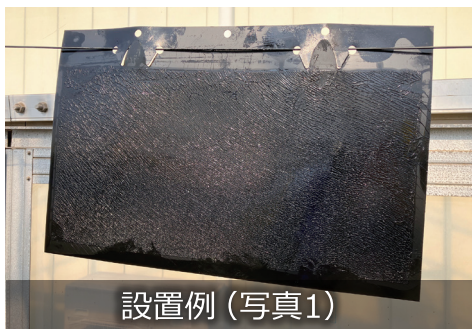


幼虫による食害

## ホリバー・ブラックの使用方法 (モニタリング)

※両端の2枚は片面に粘着剤が付いていないため、両面に粘着剤を付着させてから使用します。

1. 播種時または定植時に、6~12枚/10a のホリバー・ブラックを地表から高さ30~50cmに設置します。吊り下げ用スリットを使用して垂直設置ができます (写真1)。スペインやポルトガルでは水平設置が主流です (写真2)。またハウスの入口や、サイド等の害虫が侵入しやすい場所にも設置してください。
2. トマトキバガが捕獲されたら農薬散布を検討します。害虫の捕獲数を数える場合は、ラップで包むと取扱いが容易になります。



設置例 (写真1)



設置例 (写真2)



捕獲されたトマトキバガ

- ホリバー・ブラックはハウス内のトマトキバガ発生をモニタリングするための資材です。ハウス開口部には侵入を防ぐための防虫ネットを展張し、発生が確認された場合はトマトキバガに登録のある化学農薬を適宜散布してください。
- 被害植物および残渣は発生源とならないよう、適切に処理してください。

### <使用上の注意>

- ホリバー・ブラックに収穫物が付着しないように設置してください。
- ホリバー・ブラックに土や砂ぼこりが付くと粘着力が低下する場合がありますので適宜交換してください。

● 使用前にはパッケージをよく読んでください。 ● パッケージの記載以外には使用しないでください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号

TEL 03-5203-9350

<https://www.arystalifescience.jp/>



製品の詳しい情報はこちら